



阿品台中学校 学校だより

学校教育目標 「自信と誇りを持ち、夢と意欲あふれる生徒の育成」

令和元年6月25日（火）No. 6



祝 広島県中学校選手権大会出場

○ ソフトテニス

団体 男子ソフトテニス部

第3学年 田中朋弥くん 江浦大斗くん 土井大空くん 武田陽太くん
小西寿偉人くん 潮 春希くん 熱田真吾くん 熱田大智くん

個人 第3学年 田中朋弥くん 江浦大斗くん

○ 陸上競技

第3学年 黒瀬陽資くん 共通男子800m 共通男子走幅跳
森山倅成くん 共通男子800m
第2学年 渡邊希月さん 2年女子100m
第1学年 岡島優苾くん 1年男子1500m

○ 水泳競技

第1学年 上岡歩睦くん 男子50m自由形 男子200m自由形
前原和悠くん 男子200m自由形 男子200m背泳ぎ
金満二葉さん 女子50m自由型 女子100m背泳ぎ

中学校生徒会・阿品台東小学校児童会と協働したあいさつ運動

6月14日（金）から、これまで中学校の生徒会執行部が中心となってきたあいさつ運動を阿品台東小学校の児童会と一緒に、中学校と小学校の正門に分かれて行いました。中学校で取り組んでいるマイスター制度の「あいさつシール」を参加してくれた児童にも手渡しました。中学校入学時と同時に、あいさつマイスターになる生徒が現れるかもしれません。あいさつで、明るく元気な阿品台地区にしていきたいと思います。



花いっぱい運動 校内花植ボランティア

6月17日（月）に美化委員会と花植えボランティアにより、正門横と生徒玄関前に花植えを行いました。美化委員長が、参加してくれた生徒に感謝の言葉と、「花にも命がある。花の命も大切にできる学校にしていきたいと思います。」と話しました。3年生が正門横を担当し、1、2年生が生徒玄関を担当しました。この200株の花苗は、障害者支援施設「原」で育てられ、すでに立派な黄色とオレンジの大きな花をつけています。その他にも、阿品台東小学校からもマリーゴールドの苗を120株おすそ分けしていただき、正門を入った右側の花壇にも植えています。これから水やりや手入れも大変ですがみんなで協力してきれいな学校にしていきたいと思います。



第2学年 マナー教室

6月24日（月）に、第2学年の生徒が、職場体験学習の事前学習として、広島YMCA専門学校マナー講師 樽本幸美先生を講師にマナー教室を開催しました。生徒は、体験的なマナー講習を終えて、これから社会人として生活するうえで、マナーを正しく学び、「身だしなみ」「態度」「挨拶」「表情」「言葉」の大切さを学ぶ中で、その根底に流れる相手のことを思いやる心配りや、明るさ、言葉の美しさや知性、そして自分自身の積極性を高めていかなければならないと感じたはず。姿勢は、勢いある姿である。」「続けていけば、いつかその人の人となりになっていく。」と樽本先生は話されました。学んだことを信じて続けてみましょう。



一人で悩まないで…

学校は、必ず解決に向けて取り組みます。

・・・いじめの相談窓口・・・

柳川先生、松岡先生、八川教頭先生

・・・体罰・セクシャルハラスメント相談窓口・・・

八川教頭先生、秋本先生、柳川先生
永山先生、吉屋先生、田浦先生

「学びの变革」＝「授業の变革」＝「学び方の变革」

前回の小中合同研修会に引き続いて、6月19日（水）に第1回の校内研修会を開催しました。本校職員を講師とした「ユニバーサルデザインに基づいた授業改善」の講義・演習のあと、本校の実態を踏まえた「特別支援教育の視点に基づいた学習指導の在り方を協議（熟議）しました。この協議を通じて、すべての教科における授業改善に向けた基盤となる見方・考え方を共通認識し、対話的で深い教師同士の学び合いにより、「学びの变革」＝「授業の变革」に向けた本校における共通したスモールステップでの取組を本校の現在の状況から導き出しました。学ぶべき主体は生徒です。生徒の皆さんに授業でやりきって欲しいことや、先生たちと一緒に創り上げて欲しいことを共有し、協働して質の高い授業を創りましょう。

1 先生たちが授業改善に向けて大切にしたいこと

◎授業を大切に！

授業前の準備・整理整頓の徹底を！
時間を守る、学習前の机上整理
授業準備など

◎「授業の流れ」つながりを大切に！

テンポ・スピード・リズムの確立を！
授業の「めあて」から
終末の「まとめ・振り返り」

◎「基礎力から応用力へ」

1時間に1回程度ペア学習・
グループ学習
○ペア学習で基礎力
○グループ学習で協働的に深い学び

2 質の高い授業を創りだすうえで生徒の皆さんにやりきって欲しいこと

「聴く」「考える」「創造する」「説明する」力を授業を通してみんなで高めていくという意識を持つ。

3 廿日市市教育委員会が示す特別支援教育の視点に基づく学習指導の考え方

廿日市市教育委員会の「令和元年度 廿日市市学校教育の取組」等には、次のように特別支援教育の視点が示されています。研修では、廿日市市教育委員会学校教育課斉藤指導主事から指導助言をいただきました。

特別支援教育の視点に基づいた学習指導と生徒指導

○適切にアセスメント
する力と対応力の向上

○ユニバーサルデザインの
考え方を生かした教育活動

○家庭や関係機関との
丁寧な連携

○特別支援教育の視点に基づいた学習指導と生徒指導

特別支援教育の視点に基づくとは、つまり「出来ないことを子どものせいにはしない。」という立場に立つことです。なぜ出来ないのか、どうやったら出来るようになるのかを考え、指導・支援していくのが我々教師の大きな役目です。そこで・・・

①適切にアセスメントする力と対応力の向上を目指しましょう！

・できない、やろうとしないその背景にある要因を把握し、個に応じた指導・支援を行う。

②ユニバーサルデザインの考え方を生かした教育活動を展開しましょう！

・時間の構造化 ・情報伝達の工夫 ・参加の促進 ・内容の構造化

③家庭や関係機関と丁寧に連携しましょう！

・「切れ目のない指導・支援」のために、情報をしっかり共有する。



第1回 阿品台中学校区三校合同研修会

阿品台中学校区では、阿品台西・東小学校と阿品台中学校の3校が「自信と誇り、そして夢と意欲にあふれる児童生徒の育成」を共通教育目標に掲げ、義務教育9年間の連続した教育活動を推進しています。今年度も、「かかわりあい、つながり合う教育活動の創造」を研究テーマに、「授業づくり部会」「総合的な学習の時間部会」「生徒指導部会」の3つの部会を構成して協働的に実践研究を進めています。

6月11日（火）に、阿品台西小学校において第1回の合同研修会を開催し、各部は次の視点で授業研究をおこないました。

授業づくり部会・・・6年1組「国語」授業参観

視点：児童が「主体的」に学ぼうとする授業づくり

成果：「課題の設定」「整理分析」「振り返り」の視点で評価を行い、授業改善のポイントについて深めることができた。

今後：授業における生徒の意識調査結果を基に主体的な授業づくりに向けた交流を行う。

総合的な学習の時間部会・・・4年3組「総合的な学習の時間」授業参観

視点：主体的な学びとなるような課題設定や学習過程の工夫

かかわり・つながりながら、学びを深めるポイント

成果：2つの視点について、よい点・改善点を出し合い、総合の授業改善のポイントについて深めることができた。

今後：9年間を見通した小中のつながりを生かした資質能力の育成について、研究を深める。

生徒指導部会・・・5年2組「算数」授業参観

視点：「居場所」「子ども同士の絆」を観点とした学級活動のあり方

成果：「自己決定の場」、「自己肯定感」の視点で、指導の在り方について深めることができた。

今後：自己有用感を育成するための取組について、学級活動の好事例を持ち寄り、小中で共通した学級づくりの実践に生かす。

今後、次のような日程で、研究を進めます。

8月7日（水） 第2回小中合同研修会

「学級経営講座（アクティブな学びを支えるつながる学級づくり）」

10月23日（水） 第3回小中合同研修会 <阿品台中学校>

阿品台中学校全学級授業公開 部会別協議会

11月21日（木） 3校合同公開研究会 <阿品台西小学校>

授業公開 阿品台西小学校 教科

阿品台東小学校 学級活動

阿品台中学校 総合的な学習の時間

2月4日（火） 第4回小中合同研修会 <阿品台東小学校>

阿品台東小学校全学級授業公開 部会別協議会